

「活気ある住みたくなる町 赤星学区」



【赤星学区】

■世帯数：3,010 世帯

■人 □：7,761 人

■面 積：1.613k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・「活気ある住みたくなる町」を目標に各種行事を開催している。年間の延べ参加者数は約 1,200 人。
- ・主な行事は以下の通り
 - ① 自主防災訓練
消防署、中川区役所の指導のもと、赤星小学校体育館にて開催。
 - ② 敬老の日のお祝い
満 80 歳以上を対象に、記念品とメッセージを届けお祝いをする。
 - ③ 「交通事故死ゼロの日（毎月 10、20、30 日）」の街頭指導
 - ④ 違法駐車防止パトロール：6 月～11 月の間、毎月 1 回実施
 - ⑤ 防犯・防火パトロール
地域安全パトロール隊によりパトロールを実施。
 - ⑥ 赤星ふれあいまつり

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

2 きっかけ、背景

高齢化が進み、様々な問題が増えてきているが「活気ある住みたくなる町」を目標に各種活動を行っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ 計約 30 人

(2) 他団体との協力

地域団体、ボランティア団体、企業

(3) 運営協力

各団体の中から継続して運営に携わってくれる人を育成していく。

4 実施のスケジュール

平成 24 年
9 月 17 日 敬老会の開催（記念品配布）

10 月 11 日 赤星ふれあいまつりの開催（赤星小学校）

11 月 3 日 赤星学区「秋のクリーンキャンペーン」の実施

12 月 年末特別警戒 消防団安全パトロール隊の実施

平成 25 年
1 月 14 日 成人式の開催（赤星小学校）

2 月 5 日 防災安心まちづくり部会の開催

3 月 9 日 PTA・区政合同パトロール結果報告等の実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

住民の意識が高まり、住民間の交流が深まった。

(2) 苦労した点

各事業に対する住民の理解を得ることに苦労した。

(3) 今後の課題・展望

活動を継続し、他の団体との協力を進めていきたい。

